



## 児童養護施設で暮らす若者をサポート

# ミニバイト事業

子どもたちを  
応援するために、  
ワタシにできることを  
探そう！



県内15か所の児童養護施設の若者たちのうち、厳しい生育環境に伴う生きづらさがあったり、何らかの障がいを持っている若者たちを応援する「ミニバイト事業」(応援金付き就労体験事業)。就労体験を通して、自分の強みを発見し、自分らしい進路を模索する若者をやさしく応援する事業です。

ミニバイト事業は誰一人取り残さない、  
SDGsの実現に努めています！

ながの「地域課題解決  
チャレンジプロジェクト」

使途選択  
募金

### いただいた募金はこの活動に使います！

「ミニバイト」(15施設で各3人、1件上限2万円)を提供します。

目標金額

# 100万円

### ミニバイト(就労体験)に対する児童養護施設出身(在園・卒園生)の子どもたちの生の声

Voice  
1

施設を卒園する前に、  
なりたい自分を考え、  
バイト体験しておけば  
よかった。(卒園生Aさん)



Voice  
2

16歳で施設に入園、  
一銭もなかった。  
アルバイトでお金を  
得る自信もなかった。  
こんな体験があれば  
うれしい。(卒園生Oさん)

Voice  
3

施設の近くでアル  
バイトして、お金が  
たまったら運転免許  
を取りたい。  
(在園生Yさん)



Voice  
4

いろいろ苦手なことも  
あるけれど、自立に向け  
て自信ができました。  
やりたいことが  
見つかりました。  
(在園生Iさん)

### 若者サポートプロジェクトとは

ミニバイト事業は長野県社会福祉協議会が実施する「若者サポートプロジェクト」(2022年6月始動)の一環として生まれました。

「若者サポートプロジェクト」は社会的養護出身の若者たちの住まい、就労、お金などの困りごとを、包括的に支援するプロジェクトです。

「ミニバイト」は、児童養護施設や里親のもとで育つ高校生が、自立する前に、バイトの体験を通して、少しでも社会に触れ、貯金もでき、自分自身の未来に向けてのステップとなるために必要な事業だと、児童養護施設関係者や卒園生の声から生まれたものです。



### 活動者の声

でん だ きよし  
傳田 清さん  
(長野県社会福祉協議会 ミニバイト事業担当者)

若者へ希望と自信を届けたい！  
スマホ1台で世界と繋がる時代、その反面でリアルな人の「つながり」・生きる「チカラ」が薄まっています。施設で生活している多くの若者は、支えてくれる家庭がないため、在園中から地域へ帰る準備を行い、一人で生きていく強さも手に入れなくてはなりません。若者の心には、自分に何ができるのか？何が好きなのか？お金を稼げるのか？多くの期待

と不安が混同しています。なかには虐待を受けたトラウマにより、自分の可能性にフタをして、心を閉ざして苦しんでいる若者もいます。そんな若者たちのためにミニバイト(就労体験)により、多種多様な経験を積むハードルを下げ、自分の「強み」を発見することができれば、一生使える大きな武器・自信になります。応援をぜひお願いします！

この活動はこの団体が  
主催しています

振込用紙を  
持って郵便局へ！

インターネットでの  
寄付受付は  
こちらから



募金  
受付期間

2023年1月1日  
から  
3月31日  
まで

社会福祉法人 長野県社会福祉協議会  
社会的養護出身の若者サポートプロジェクト事務局

長野市中御所岡田98-1  
TEL:026-226-1882 FAX:026-227-0137  
E-mail:wakasapo@nsyakyo.or.jp



ながの「地域課題解決  
チャレンジプロジェクト」

使途選択  
募金

# 子どもたちの未来を支えるために、 活動を選んで募金しよう!!

募金  
受付期間  
2023年1月1日  
から  
3月31日  
まで

アタタの寄付が、ながの地域を良くするための、3つの活動を応援します!

テーマ 子どもたちの気持ちを受け止める

テーマ 野菜づくりから人と関わり、喜びの体験「食育」

テーマ 児童養護施設で暮らす若者をサポート

子どもの気持ちを  
聴いていますか? **チャイルドライン**



安心して子どもたちが心を開ける仕組みを  
たくさんの子どもたちに知って利用してほしい!  
チャイルドラインは「子どもの気持ちを聴く」活動で  
す。コロナ禍や戦争、いじめ、虐待など、子どもたちの  
心身が脅かされています。身近に安心して心を開ける  
人がいない…。子どもたちの辛いことや悲しいこと、  
そして嬉しいことも受け止めます。県下4つの団体が  
ボランティアを養成し慎重に対応しています。  
信州で生きる未来ある子どもたちを応援しませんか?

いただいた募金は  
この活動に使います!

応援して  
ください!



きよかわ てるもと  
**清川 輝基さん**  
(長野県チャイルドライン推進  
協議会会長)

- Action 1 **チャイルドラインカードの制作**  
子どもたち一人ひとりの手に届くように約23万枚制作します
- Action 2 **ポスターの制作**  
登下校や街角でふと悩んだ時に、目に止まるように制作します
- Action 3 **広報ツールの配布**  
県内4ヶ所の拠点から地域の子どもたちに丁寧に配布します

目標金額  
**15万**

長野県チャイルドライン推進協議会  
TEL.0266-58-3494 事務局 チャイルドラインすわ内  
諏訪市清水3-3970-3 「ふれあいの家」 すわ子ども文化ステーション



**広げたい!みんなのやさい畑**



土から始まる野菜づくりと人づくり  
「児童支援センター」  
放課後等デイサービスの療育の一環で野菜づ  
くりをしています。現在とても手狭で作業ひとつ  
にも大変苦労をしていますので、敷地内にある  
古い建物を解体し、やさい畑を広げることに  
より多品種の野菜や収穫量も増やしたいと考  
えています。ぜひ皆様のご協力・支援をよろしくお  
願いいたします。

いただいた募金は  
この活動に使います!

応援して  
ください!



R・Oさん  
(キッズウィル  
「児童支援センター」)

- Action 1 **農作業の基本**  
本格的「土づくり」で汗!
- Action 2 **タネから育苗**  
ポットにタネを植え育苗した本格的な農作業
- Action 3 **待望の収穫**  
ポットから畑に植え直し手入れして育てた喜びの収穫
- Action 4 **「食」して美味実感**  
苦労して自分たちが作ったからこそ味わえる「美味しい!」実感!

目標金額  
**100万**

特定非営利活動法人 キッズウィル  
大町市大町2544番地4 TEL.0261-85-4055 FAX.0261-85-4056



社会的養護出身の  
若者を応援する **ミニバイト事業**



在園中から地域とつながる  
体験を応援したい!  
県内15か所の児童養護施設の若者たちのう  
ち、厳しい生育環境に伴う生きづらさがあつたり、  
何らか障がいを持っている若者たちを応援  
する「ミニバイト事業」(応援金付き就労体験事  
業)。就労体験を通して、自分の強みを発見し、  
自分らしい進路を模索する若者をやさしく  
応援する事業です。

いただいた募金は  
この活動に使います!

応援して  
ください!



ふると きよし  
**傳田 清さん**  
(長野県社会福祉協議会  
ミニバイト事業担当者)

- Action 1 **ミニバイトの応援金**  
・県内15施設で約45人の子どもたちを応援します  
・就労体験の時間に合わせたアルバイト相当の応援  
金を子どもたちに支給します
- Action 2 **広報チラシの制作・配布**  
働くことを体験して未来が描けるチラシを作成し、  
配布します

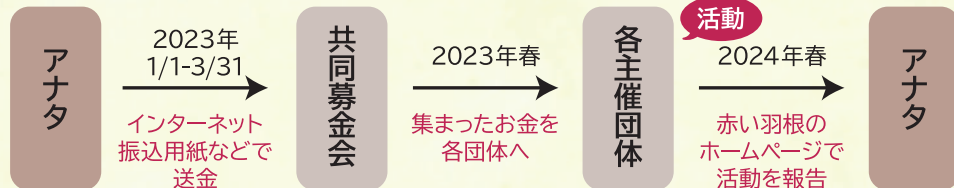
目標金額  
**100万**

社会福祉法人 長野県社会福祉協議会  
社会的養護出身の若者サポートプロジェクト事務局  
長野市中御所岡田98-1 TEL.026-226-1882 FAX.026-227-0137  
E-mail:wakasapo@nsyakyo.or.jp



アタタが募金したい先を選んで、活動を直接応援できる仕組みです

赤い羽根だからこそ安心して託せる…



社会福祉法人 **長野県共同募金会**

〒380-0871 長野市西長野143-8  
TEL.026-234-6813 FAX.026-234-3024  
E-mail:nkyobo@akaihane-nagano.or.jp

